

日本物理学会第75回年次大会（2020年）の現地開催中止について

日本物理学会 会員各位
大会参加予定者各位

日本物理学会理事会ではかねてより、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視してきましたが、2月26日の首相の要請などにも鑑み、第75回年次大会（2020年）（名古屋大学東山キャンパス3月16日～19日）の現地開催中止を決定しました。3月20日に同地で予定しておりました市民科学講演会も中止とします。

皆様には多大なご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。これまで開催に向けて多大なご尽力をいただきました名古屋大学の皆様には、そのご努力に深く感謝し、今回の判断へのご理解にお礼申し上げます。

この措置に伴い、第75回年次大会（2020年）に限り、以下の扱いとします。（一部、2011年の年次大会中止の対応に準じています。）

1. 本年次大会での発表については、以下の条件を満たしていれば、発表が成立したものとします。
 - ・登壇者の参加登録費が納入済みであること。
 - ・講演概要原稿もしくは特設webサイト（準備中）に発表資料（講演スライドやポスターのpdfファイルなど）が掲示されること。
2. 発表資料の閲覧権等をもって参加に代え、参加登録費の返金はいたしません。参加登録費未払いの方は、期日前事前参加登録と同額にて申し受けます。
3. 年次大会中止に伴う旅費、宿泊費のキャンセル料等の費用は負担しかねます。

詳細は、「第75回年次大会(2020年) 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症関係 (<https://www.jps.or.jp/activities/meetings/2020annual/corona/index.php>)」サイトにて順次お知らせしますので、掲載情報にご注意ください。お問合せ等はごく緊急のものに限り緊急対応窓口 (inquire@jps.or.jp)宛にメールにてお願いいたします。電話での対応はいたしかねますので何卒ご了承ください。

2020年2月27日
一般社団法人 日本物理学会
会長 永江 知文